

広報

たかはる

5

2021.May
No. 721





高原町食生活改善推進協議会が 厚生労働大臣表彰受賞！

栄養改善及び食生活改善事業の普及向上等に功労のあった地区組織として、高原町食生活改善推進協議会が令和2年度栄養関係功労者厚生労働大臣表彰を受賞されました。長年にわたる「おやこの食育教室」や「健康フェスタ」等での食生活改善推進活動が評価されました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、県庁での表彰伝達式は中止となりましたが、3月26日、高妻町長へ受賞の報告を行いました。

食育教室を開催

3月26日、中学2年生を対象に、レストラン Kokoya de kobayashi の地井潤シェフを講師に招き食育教室が開催されました。この食育教室は、食を通して地元の魅力を感じてもらうことを目的としており、各学校をオンラインでつないで実施されました。

子どもたちは地井シェフの講話を受け、どの食材がどのように調理されているのか考えながらお弁当を味わっていました。西諸の食材の魅力を感じるきっかけになりました。



町内出身者の活躍が町民の元気の源に!!

3月29日、令和元年度から2年度の間に、全国や県のスポーツ大会において優秀な成績を収められた個人及び団体に対し、高原町スポーツ賞贈呈式が行われました。受賞者の皆様、誠にありがとうございます。

松下 貴要	さん（日章学園高等学校 1年生） サッカー
岩元 美佳	さん（都城工業高等学校 2年生） 自転車競技
岩元 杏奈	さん（日本体育大学 2年生） 自転車競技
高原中学校	男子バレーボール部 バレーボール

高原駅待合室リニューアルオープン こけら落としライブ開催

4月3日、高原駅待合室リニューアルオープンに伴い、JR吉都線応援大使大野勇太さんによるこけら落としライブが開催されました。会場には、40人ほどの観客が集まり、曲に合わせて手拍子をしたり、持参した旗を振ったりして盛り上がりました。待合室は、学生の勉強スペースやイベント等にも活用できます。





令和3年度高原町消防団入退団式

4月4日、令和3年度高原町消防団入退団式が総合保健福祉センターほへみ館神武ホールで開催されました。

退団者、表彰者、入団者は次の方々です（敬称略）。



【退団者】	元団長	弘田 留助	（57年1月）
	元第1部部長	増田 真人	（15年1月）
	元第4部団員	中嶋 純二	（4年1月）
	元第4部団員	岩下 優	（1年1月）
	元第5部部長	川畑 文秀	（20年1月）
	元第5部部長	四位 和広	（21年1月）
	元第6部部長	外村 正人	（26年1月）

【表彰者】	第2部団員	久保田 和彦	（日本消防協会定例表彰 精績章）
	第1部団員	前原 正	（日本消防協会定例表彰 勤続章）

【入団者】	本部班長	田原 修司	（再入団）
	第1部	江南 智玄	（再入団）
	第4部	川平 直人	
	第4部	東 優汰	
	第5部	原賀 絢都	
	第5部	橋口 誠一	
	第6部	加木 佳太	



57年1月の長きにわたり消防団員として活動されてきた弘田留助さん（並木区）が、このほど勇退されました。弘田さんは、3期12年の間、団長としても高原町消防団の先頭に立ち、火災や災害、捜索活動の現場で団員を指揮し、活躍されてきました。

弘田さん指揮のもと多くの団員が安全に的確な活動を行うことができ、高原町消防団を更に飛躍させていただきました。

また、消防、防災行政に対しても積極的に関わっていただき、専門的知見から意見をいただきました。

長い間、本当にありがとうございました。



高原町消防団長就任

4月1日、退団された元団長の弘田留助さんの後任として中嶋利彦さん（出口区）に高原町消防団長の辞令を交付いたしました。これから、中嶋団長指揮のもと高原町消防団は活動していくことになります。辞令交付式にて中嶋団長から、「町民の生命と財産を守るため、これまでの消防団員としての経験を活かし、精いっぱい活動に精励します。」と力強い言葉をいただきました。

これからの高原町消防団をよろしくお願いいたします。



第 44 回高原町総合畜産共進会が開催!!

4月2日、6日の2日間にわたり第 44 回高原町総合畜産共進会が開催されました。今回の共進会には、肉用種種牛の部に 69 頭、乳用種種牛の部に 12 頭、肉牛枝肉の部に 28 頭の合計 109 頭の出品がありました。会場内では、地産地消と消費拡大運動への取り組みとして、宮崎牛の販売と牛乳のふるまいも行われ、町内の畜産農家、関係者が一堂に会す盛大な共進会となりました。



【肉用種種牛の部 グランドチャンピオン】

第2類「なみ」号（血統：耕富士 × 美穂国 × 勝平正）
飼養者：曾山 成利さん（湯之元区）

【乳用種種牛の部 グランドチャンピオン】

第4類「レスポアール ソロデビュー ハーゲン ET」号
飼養者：石山 宗行さん（常盤台区）

【肉牛枝肉の部 グランドチャンピオン】

「雅338」号（血統：安秀平 × 富久竜 × 福之国）
出品者：（有）松岡ファーム（花堂区）



春の全国交通安全運動 街頭キャンペーン

4月6日から 15 日にかけて春の全国交通安全運動が行なわれました。運動期間初日には小林地区交通安全協会高原支部の会員、関係機関の方々と共に JR 高原駅前において、街頭キャンペーンを行いました。当日は、通行されるドライバーの方々に交通安全のチラシ等を配布して交通安全についての啓発を行いました。



馬登二葉連結農道が完成

4月9日、馬登二葉連結農道の開通式が関係者によって行われました。この農道は、馬登と二葉の農地が分離していることから、農作業の利便性が図れず、「馬登二葉営農組合」の設立当時から切望されていました。

当日は、この農道にかかる橋『まねきばし』の命名者、松元美末さん、松元郁乃さんが紹介された後、関係者とトラクターの渡り初めが行われました。農道の完成により、次世代へ継承する農地として、馬登二葉営農組合のさらなる活躍が期待されます。





高原中学校男子バレー部が 34年ぶりの快挙!!

3月13日から21日にかけて、第38回J A共済杯UMK宮崎県中学校バレーボール選手権大会が宮崎市を中心に行われました。男子41チーム女子93チームの参加があり、高原中学校男子バレー部が見事34年ぶり2回目の優勝を果たしました。

牧選手と瀬戸山選手の力強いスパイク、松山選手のブロックや速攻も決まるなど理想的な攻撃に加え、辻兄弟の安定したレシーブやサーブ、1年生の成長が大きな勝因となったということです。椎屋顧問は「これから更にチーム力を上げ、一人一人が仲間を生かすバレーで夏の中体連で3冠を達成し、全国大会に出場したい」と力強く語られました。

【栄光の軌跡】

2回戦 高原中 2-0 庄内中 3回戦 高原中 2-0 住吉中
4回戦 高原中 2-0 串間中 準決勝 高原中 2-0 南中
決勝戦 高原中 2-0 三松中



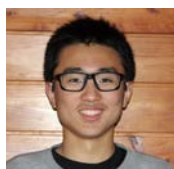
椎屋 祐希 顧問
きつい場面でも崩れずに我慢して戦えた



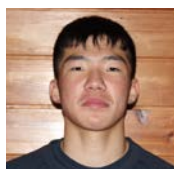
加木 佳太 コーチ
チーム力があがり一試合一試合集中して戦えた



平 真樹 コーチ
ボールを落とさないように全員が集中していた



牧 勝輝 3年
キャプテンとしてチームを一つにできた



瀬戸山 文汰 3年
大事なところでサービスエースをとれた



辻 翔悟 3年
コートの雰囲気をつくることのできた



松山 歩夢 3年
ブロックでワンタッチをとり、キックを決めることのできた



篠原 壱緒 2年
サーブで攻めて、ミスを少なくできた



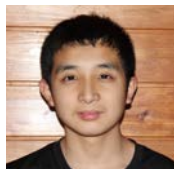
田上 黎紅 2年
目標であった優勝することができた



杉場 塁 2年
練習して進化した姿を見せることができた



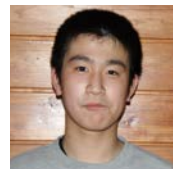
辻 斗磨 2年
一つ一つのプレーを丁寧にできた



正入木 徠翔 2年
一人一人が頑張れた



平 蒼太 2年
ベンチの雰囲気がよく、サーブをしっかりと入れることができた



宮地 瑛音 2年
自分の目標であった二段トスができた

主将 勝吉洋之 ※写真上段左

当時は小林や都城の地区大会に出場してもほとんど決勝には行けない状況で、自分達の中で少し諦めていた部分もありましたが、一回戦から戦っていく中でコートの選手だけが戦っているのではなく、ベンチの仲間、2階から応援してくれる後輩、家族、そして監督とみんなの力が一つになり優勝できたと思います。『やればできる!』と信じて色んなチャレンジをしてください。本当におめでとうございます。

34年前に優勝した監督・主将より

～ 当時を振り返って & 後輩に向けてのメッセージ～



昭和63年3月 九州大会出場(長崎県)

監督 宮内浩二郎 ※写真上段右
(元高原小校長)

J A 共済杯優勝おめでとうございます。私が高原中に赴任したときは、男子バレーボール部が休部中で、新たに部を結成して、4年目での県大会優勝でした。当初はユニフォームもない同好会のような部でしたが、生徒の強い気持ちや保護者の協力でバレー強豪校になったと思います。

夏の県大会でも優勝して全中出場を目指して頑張ってください。皆さんの活躍を楽しみにしています。

令和3年度 高原町職員体制

町 長 高 妻 経 信
教育 長 西 田 次 良

◎ 総合政策課 (直通 42-2115)

課 長 馬 場 倫 代
課長補佐 平 真 樹
企画政策係長 今堀屋 博 子
主 査 原 田 朋 子
主任主事 大 迫 拓 也
主任主事 瀬戸口 洋 介
地域政策係長 寺 師 淳 一 郎
主 査 久保田 修 平
主 査 石ヶ野 慎 也
主任主事 正入木 莉 奈

◎ 総務課 (直通 42-2112)

課 長 内 村 秀 次
課長補佐兼行政係長 横 田 秀 二
主 査 松 尾 一 成
主 査 眞 方 康 孝
主 査 瀬戸口 祥 平
主 事 星 山 晃 英
財政係長 芝 田 和 之
主 査 有 村 和 俊
主 事 山 下 未 紀
主 事 瀬 戸 皓 太
危機管理係長 瀬戸山 幸 一
主任主事 江 南 智 玄
総務課付 六部一 沙矢香
総務課付 安 田 香 菜
総務課付 山 内 翔 太
総務課付 林 麻理絵
高原町社会福祉協議会派遣
外 村 英 樹
宮崎県庁派遣 鳥 井 恭 兵
宮崎県後期高齢者医療広域連合派遣
今 西 光 大

◎ 税務課 (直通 42-2113)

課 長 平 川 昌 知
賦課係長 南 健一郎
主任主事 大 坪 由 良
主任主事 中 川 裕 佳
主 事 原 賀 絢 都
固定資産係長 上 山 順 司
主 事 黒 木 香 織
主 事 末 永 貴 也
徴収係長 山 路 昌 志
主任主事 西 亮 介
主任主事 柴 内 雅 史

◎ 町民福祉課 (直通 42-1067)

課 長 水 町 洋 明
環境保全対策監 高 原 寿 志
福祉係長 外 村 美保子
主任主事 林 次 弥
主任主事 古 川 一 将
主任主事 高 尾 千 春
住民係長 坂之下 ふじみ
主任主事 下 村 美 樹
主任主事 中 村 真 琴
主幹兼環境保全係長 海老原 俊一郎

主任主事 竹 田 善 彦
保険係長 大 學 康 宏
主 査 中 村 由利加
主任主事 西 元 隆太郎
主 事 川 平 直 人

◎ 産業創生課 (直通 42-2128)

課 長 森 山 業
課長補佐兼 産業観光係長 中 原 圭一郎
主 査 大 丸 晋 平
主 査 新 福 竜 太
(財団設立準備室兼務)
主任主事 平 部 真 也
財団設立準備室長 中 武 利 仁
主任主事 徳 井 美由希
(産業観光係兼務)

◎ 農政林務課 (直通 42-5134)

課 長 上 村 洋 二
農政企画係長 小久保 洋 平
主任主事 留 山 貴 裕
主 事 東 康 太
林務係長 田 原 修 司
主 事 吉 元 翔 平

◎ 農畜産振興課 (直通 42-5132)

課 長 田 中 博 幸
課長補佐(統括) 中屋敷 一 郎
課長補佐(業務担当) 温 谷 誓 志
畜産係長 石 山 拓 磨
主 査 瀬戸山 博 文
主 査 鳥 集 悠 太
農産園芸係長 岸 元 誠 樹
主 査 六部一 智 久
主任主事 石 崎 宙 也
農村整備係長 田 中 伸一郎
主 査 宮 地 隆 行
主 査 東 一 樹

◎ 建設水道課 (直通 42-4959)

課 長 入 佐 和 彦
建設係長 金 丸 隆 誠
主 査 川 平 誠
主任主事 柴 田 さや佳
主 事 東 優 汰
管理係長 高野瀬 博 文
副 主 幹 上 野 早百合
副 主 幹 黒 木 克 英
副 主 幹 藤 本 淳 志
主幹兼水道係長 増 田 仁 志
副 主 幹 古 川 潤 二

◎ 会計課 (直通 42-2114)

会計管理者
兼会計課長 酒 匂 政 利
会計係長 正入木 潤 一
主 査 小久保 さあや

◎ 議会事務局 (直通 42-5138)

事務局 長 中 嶋 秀 一
事務局次長 中 嶋 雄 二
副 主 幹 古 川 裕 子

◎ 農業委員会事務局 (直通 42-5134)

事務局 長 (併任) 上 村 洋 二
事務局係長 (併任) 小久保 洋 平
副 主 幹 石 山 直 美
主 査 小久保 隆 佳
主任主事 (併任) 留 山 貴 裕

◎ 総合保健福祉センターほほえみ館 (TEL 42-4820)

館 長 久 徳 信 二
主幹兼 健康づくり推進係長 釜 眞由美
(統括保健師)
副 主 幹 岸 元 あずさ
副 主 幹 小 城 恵
主 査 古 市 亜由美
主 査 広 池 加奈子
主 査 足 立 由 麻
主任主事 下 村 裕 太
技 師 中 村 光 希
介護保険係長 東 郷 啓 之
主 査 黒 木 智 也
主任技師 今 西 麻 美
高齡者あんしん係長 中 村 みどり
副 主 幹 清 永 加代子
主 査 山 路 直 樹
主任主事 小 城 大 和
主任主事 山 下 杏 奈
(介護保険係兼務)

◎ 国民健康保険高原病院 (TEL 42-1022)

病 院 長 池 田 直 徳
副 院 長 長 島 克 弘
主 幹 池 村 健 一
副 主 幹 岡 田 良 博
副 主 幹 福 岡 のり子
主 査 持 井 康
主 査 塩 見 慎 吾
主 査 相 村 崇 成
主 査 串 間 憂 也
主 査 倉 蘭 亜 紀
主 査 横 山 亜沙子
主任技師 松 元 英 里
看護総師長 古 川 裕 恵
看護師長 中別府 千 重
看護師長 梅 木 千 恵
主 幹 曾 山 純 子
主 幹 田 上 昌 子
主 幹 湯 地 ひろ子
副 主 幹 永 野 ひとみ
副 主 幹 里 岡 百合子
副 主 幹 松 田 純 代
副 主 幹 東 浩 二
副 主 幹 新 福 浩 史
副 主 幹 松 崎 幸 子
副 主 幹 工 藤 陽 子

副 主 幹 井 口 かおり
副 主 幹 中 西 春 代
副 主 幹 園 田 智 美
副 主 幹 新 田 彩
副 主 幹 柞 木 誠
副 主 幹 池 田 恵
副 主 幹 岡 元 貴 博
副 主 幹 芝 香奈子
副 主 幹 恒 吉 昌 晃
副 主 幹 釘 村 潤 作
副 主 幹 田 上 江 美
主 査 北之園 直 明
主 査 藤 本 由加理
主 査 永 田 武 士
主 査 久保田 雄 一
主 査 五反田 竜 太
主 査 桐 原 結 花
主任技師 南 大 成
主任技師 川 野 静 香
技 師 永 住 宗 大
主任主事 池 下 由希子
事務室事務長 花牟禮 秀 隆
事務室係長 山 路 富志子
主 査 小久保 祐 太
主任主事 田 原 雄太郎
主任主事 留 山 裕 伍

◎ 教育総務課 (TEL 42-1484)

課 長 末 永 恵 治
教育対策監 武 田 透
課長補佐(業務担当)
兼学校教育係長 中別府 和 也
主 事 長 友 将 伍
主 事 二 宮 航 大
課長補佐(統括)
兼社会教育係長 江 田 雅 宏
副 主 幹 唐 仁原 美 和
主任主事 中別府 宏 貴
文化財係長 山 下 浩 樹
主 査 玉 谷 鮎 美
主任主事 右 田 瑛 香
教育総務課付 荒 殿 ヒロミ

～ 退職者 ～

令和3年3月31日付

蒲 生 隆 美
長 友 和 代
松 枝 りり子
梯 雄 二
木 島 直 美
大 森 八千代
今 西 晶 子
下 村 健 一
早 田 功
(派遣期間終了)
酒 井 昭 弘
(派遣期間終了)

派遣職員及び新規採用職員紹介



教育総務課（県派遣）
教育対策監 武田 透



総務課 行政係
主査 松尾 一成



農畜産振興課 畜産係
主査 瀬戸山 博文



教育総務課 社会教育係
副主幹 唐仁原 美和



ほほえみ館 健康づくり推進係
主査 古市 亜由美



ほほえみ館 健康づくり推進係
主査 広池 加奈子



建設水道課 建設係
主任主事 柴田 さや佳



ほほえみ館 高齢者あんしん係
主任主事 小城 大和



産業創生課 産業観光係
主任主事 平部 真也



町民福祉課 福祉係
主任主事 高尾 千春



教育総務課 文化財係
主任主事 右田 瑛香



町民福祉課 保険係
主事 川平 直人



税務課 賦課係
主事 原賀 紬都



高原病院 看護師
副主幹 釘村 潤作



高原病院 看護師
副主幹 田上 江美



高原病院 看護師
主査 桐原 結花



高原病院 看護師
主任技師 川野 静香



高原病院 臨床検査技師
主任技師 松元 英里

いきいき百歳体操

パート4

始めました♪



今回は、令和2年10月から始まった「蒲牟田グループ」を紹介します。

蒲牟田地区では、以前より新地橋班（外村さん宅）が活動していましたが、今回蒲牟田活性化センターで始まるのを機に、一つのグループとして合併して活動することになりました。蒲牟田グループは、蒲牟田活性化センターで、毎週木曜日9時30分から行っています。



早速、参加者の方から、『肩が上がらなかったのに、上がるようになった。』『ひざの手術後で、とても良いリハビリになっています！』という、実感のこもった声が聞かれています。

参加者の年代も50代から80代と幅が広く、みんな笑いながら取り組んでいます。



興味のある方は、直接会場へお越しください。いつでも体験可能ですよ！

【お問合せ先】

ほほえみ館高齢者あんしん係

☎ 42-2581



高原町役場ではこんな **仕事** **政策** を行っています！

Vol.12

教育総務課

教育総務課とは？

教育総務課は、高原町教育委員会事務局としての庶務を行ったり、学校教育関係事務や社会教育関係の事務を行っています。

教育総務課には、学校教育係、社会教育係、文化財係の3つの係が設置されています。



主な仕事は

- ①学校に係る調査及び連絡に関すること。
- ②学校の施設管理に関すること。
- ③児童生徒の入学・転学・通学区域等に関すること。
- ④学校給食や育英資金等に関すること。
- ⑤生涯学習・生涯スポーツに関すること。
- ⑥青少年教育等に関すること。
- ⑦社会教育及び社会体育団体に関すること。
- ⑧文化芸術に関すること。
- ⑨文化財の保護に関すること。

今進めている政策は

高原町内の教育行政を推進するために、教育総務課が一丸となり取り組んでいます。

学 校教育係では、変革する現代社会において、子供たちがICT※を適切に、安全に使いこなすことができるように、情報活用能力の育成を重要課題ととらえ、ICT環境整備・運用及び教員のICT活用指導力の向上などの情報教育改革の業務に取り組んでいます。

社 会教育係では、子供から大人まであらゆる時期に、必要に応じた、適切な学習機会の整備及び生涯を通じて健康や体力に応じたスポーツ活動の推進という視点から、町内に住むすべての人が生涯学習、生涯スポーツに取り組むことができるよう業務に取り組んでいます。



文 化財係では、これまでも多くの埋蔵文化財の調査が行われてきた高原町内で、数年前から県営畑地帯総合整備事業による圃場整備計画に伴う、埋蔵文化財の発掘及び調査、発掘での出土品の整理などを行い、古代の人々の生活を紐解き、町民の歴史文化の理解促進に資することができるよう業務に取り組んでいます。

※ICT…Information and Communication Technology：情報通信技術

卒業花火 PRESENTS 高原町商工会青年部

3月26日、高原町内小・中学校の卒業生に向けた花火が打ち上げられました。

これは、高原町商工会青年部が企画から運営まで行ったもので、今回は青年部長と卒業花火の実行委員長に話を伺いました。

町民の皆さんと打ち上げた花火

今年はコロナウィルスの影響で、毎年行ってきたまつり高原が開催できず悔しい思いをしました。代わりに何か出来ることはないかと考えていたところ、原田実行委員長の発案があり、今回の事業を行うことにしました。

1月頃から開催に向け取り組みましたが、何より資金集めが大変でした。補助金等を利用せず、自分たちの力で成し遂げるため、チャリティーゴルフやクラウドファンディングなども行いました。しかし、その中でも町民の皆様や町内企業からの寄付が本当に多く集まり、無事開催することができました。寄付や協力をいただいた皆様、本当にありがとうございました。



商工会青年部部長
山口 廣大 さん

子供たちのために誰かが動かないと

今回の事業を発案したのは、この一年、コロナウィルスの影響で学校行事やイベント等が自粛となった子供たちに何かできることはないかとの思いからでした。

密を避けるため卒業生に限定せざるを得ませんでしたが、卒業生以外の子供たちや寄付をいただいた皆さんに少しでも見ていただけるよう、まつり高原の花火より高く上がる花火にしました。資金集めやコロナウィルスの感染防止対策など本当に大変でしたが、子供たちや保護者の喜ぶ顔が見れて本当にやって良かったと思います。寄付をいただいた皆様には心より感謝いたします。ありがとうございました。



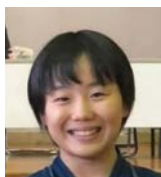
卒業花火実行委員長
原田 優太郎 さん

参加者の声

高原中学校卒業生 中武 萌生 さん

花火を見た時は、中学校生活の楽しかったこと、コロナ禍で苦しかったこと、いろんなことを一度に思い出して涙が出ました。

私は4月から自分の夢に向かって高原の家を出て、管外の高校に行くので、卒業花火がひとまず家族や友達とさよならする区切りになりました。花火を上げてくださった皆様、ありがとうございました。



参加者の声

後川内小学校卒業生 松山 泰雅 くん

歌とイルミネーションと花火のコラボレーションがとてもきれいで、思い出に残りました。今年はコロナウィルスの影響でイベントや行事などがなくなり残念でしたが、今回、特別な花火を見ることができてとても嬉しかったです。ありがとうございました。





『自分の健康は自分で守りましょう』 健康に関するわだいをお届けします

ほほえみ館通信

～予防接種と子どもの健康～

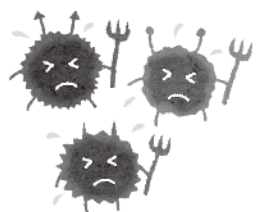
新型コロナウイルス感染症の影響もあり、健康が気になる今だからこそ、遅らせずに適切な時期に予防接種を受けることが大切です。

予防接種のタイミングは、病気にかかりやすい年齢等をもとに決められています。赤ちゃんが生まれたときには母親からの免疫がありますが、徐々にその免疫は下がっていきます。特に、生後2か月から予防接種を受け始めることは、感染症から赤ちゃんを守るために大切です。



○感染症が心配だけど病院に行っても大丈夫？

医療機関では、診察と時間を分ける等、接種を行う時間や場所に配慮し、換気や消毒を行う等、新型コロナウイルス感染症の感染防止策に努めています。医療機関に行くときには、必ず事前に予約し、体温を測定する等、体調に問題が無いことを確認してください。自宅に帰ったら、手洗い等の感染対策をしっかりと行いましょう。



○新型コロナウイルス感染症の流行で予防接種を受けそびれた場合は？

受けそびれてしまった場合は、できる限り早く受けましょう。新型コロナウイルス感染症の流行により、外出自粛要請等でもともと予定していたとおりには受けられなかった方でも、公費で接種を受けられる場合があります。子どもの予防接種は、決して「不要不急」ではありませんので、まだ接種期間内の方は、早めに接種を済ませましょう。



4月に案内を通知しています！

乳児期だけではなく、年長児や小中学校にあがってから対象となる予防接種もあります。高原町では、対象となる方へ4月に案内を送付していますので、案内をよくお読みになり、予防接種を受けましょう。

また、高齢者肺炎球菌の予防接種についても65歳から5歳刻みで、65、70、75…100歳となる方に案内を送付しています。70歳以上の方については、5年前に通知した際に未接種だった方のみに送付しています。1度受けたことがある方については、公費負担の対象となりませんので、ご注意ください。

定期・任意予防接種についてご不明な点がございましたら、ほほえみ館健康づくり推進係にご相談ください。

【お問い合わせ先】ほほえみ館健康づくり推進係（☎42-4820）

いっぺこっぺ高原

「あいさつ」の力



明るくあいさつは、相手の気持ちを持ち明くる前向きにさせ、それが周りの人にも伝わっていくと言われています。また、「あいさつ」は、簡単なコミュニケーションの方法はない「あいさつ」と相手の『心の扉』が開く」という言い方もあります。

町内小中学校の登校時間に町内の団体や個人のボランティアの皆さんが通学路の交差点や校門に立ち交通安全の指導とあいさつ運動を行っています。私も時々参加することがありますが、子ども達から元気な大きな声が返ってくるとこちらも元気をもらい気持ちよく一日のスタートを切ることができます。子ども達が健やかで逞しく育ってくれることを願いながら、毎朝、見守り活動が続いているボランティアの皆さんに心から感謝したいと思います。

町内の各小中学校では、毎月2の付く日を「あいさつ（2）の付く日」として校門で「あいさつ」の運動を行っています。朝のあいさつ運動を行っています。「あいさつの日」は、町内の小中学校の子ども達と話し合って数年前から続けています。

また、高原中学校にはスローガンの「夢・挑戦・感動」ののぼり旗と並んで『すげえ』あいさつ「日本一」と書かれたのぼり旗が立っています。生徒は、登下校の際、のぼり旗を毎日目にしながら日本一のあいさつを目指しています。このように子ども達が「あいさつ運動」を実践することは、人への思いやりや社会的なマナーを身につけていく上でとても大切なことだと思います。日本では、あいさつの習慣が薄れつつあるとも言われていますが、私たち大人も

子どもに負けないようコミュニケーションの第一歩としてあいさつを交わすことを心掛けていきたいですね。

以前、関西方面から高原町にUターンした女性にお会いした時に「登校途中の女子中学生があいさつをしてくれた。不安を抱えて高原に帰ってきたけど、名前も知らない女子中学生に声を掛けてもらい嬉しくて涙が出た。本当に高原に帰ってきて良かった。」と話しておられました。この女性のようにあいさつの一言で孤独感や不安な気持ちから解放される人もいます。あいさつには計り知れない力があるのかも知れません。



さかほこ高原俳句会

五月号



高原

古希をもて免許返納古茶新茶

坂元 孝徳

里神社牛もねらかむ春日和

佐土原 武幸

押し合ひて一尺程の葱坊主

村原 澄子

初曾孫抱けば癒さる端午かな

横田 修

新緑や高速道を埋めつくす

岩崎 富美子

また一字記憶の揺らぐ青葉の夜

桑原 リツ

ゴム風船風に恋して大空へ

小村 明子

枕投げ遠足遙かバスの旅

中園 直子

沈丁花安否確認朝六時

入佐 典子

「南海トラフ地震について②」

南海トラフ地震に関わらず地震災害は、いつでもどこにいる時に襲ってくるかわかりません。宮崎市や沿岸市町に出かけている際に地震が起きた場合、その場所でどのような被害が発生するか十分に知っておくことも日頃からできる防災活動の一環です。

また、高原町外で生活する家族や親族が、どのような被害が想定されている場所にいるのかも家族を守るために必要な情報であるといえます。

今月号では、高原町を含む県下 26 市町村の最大震度等について触れたいと思います。

各市町村の震度は以下のとおりです。

※()内は、津波高の最大値となります。

【震度 7 が想定される地域(6 市 7 町)】

宮崎市(16m)、延岡市(14m)、日南市(14m)、日向市(15m)、串間市(17m)、西都市、国富町、高鍋町(11m)、新富町(10m)、木城町、川南町(13m)、都農町(15m)、門川町(12m)

【震度 6 強が想定される地域(3 市 3 町 1 村)】

都城市、小林市、えびの市、三股町、綾町、美郷町、西米良村

【震度 6 弱が想定される地域(4 町 2 村)】

高原町、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町、諸塚村、椎葉村

上記情報については、平時の防災活動や沿岸部を訪れた際に公共施設に表記してある標高等を見るきっかけ、特に津波被害が想定されている地域の親族、知人との防災に係る会話や取り組みのきっかけとしてください。

「高原町メールサービス」では、防災関連情報をメール配信しています。

町民の皆様の登録をお願いします。

URL:t-takaharu@sg-p.jp(空メールをお送りください。)

右に掲載している QR コードをスマートフォン等で読み取る事で、登録することができます。



～「歯」から健康を考える～

体の健康を考え、普段から食生活の改善や運動に取り組んでいる方は多いと思いますが、実は、「歯」の健康も、体の健康に繋がっていることをご存知でしょうか。

歯の疾患としてよくあるのが「虫歯(う歯とも呼びます)」や「歯周病」です。こういった疾患が進むとやがては歯の喪失につながり、食生活等に支障をきたし、ひいては体の健康にも大きな影響が出ます。

そのため歯科の分野では、80 歳で 20 歯以上保つ「8020 運動」や、「60 歳で 24 歯以上保つ」「40 歳で全ての歯を保つ」という運動が推進されています。

町では、特定健康診査や保健指導等を通じて、メタボリックシンドロームや諸々の疾病の予防に努

●お問い合わせ先

町民福祉課保険係 ☎42-1067
内線(161～163)

めていますが、これらの疾病と歯の健康には深い関わりがあり、特に「歯周病」とは相関関係にあると言われています。具体的には、「歯周病により噛む機能が低下すると肥満になりやすい」「肥満や糖尿病の人は歯周病が発症・重症化しやすい」「歯周病菌が血管に入ると血糖値のコントロールが悪くなり糖尿病を悪化させる」等があります。

町では、その年度に 40・50・60・70 歳を迎える被保険者に対し「歯科健康診査」を実施しています。これは、対象となる被保険者に受診券を交付し、現在の歯の状態を検査するもので、その検査料を助成しています。

これを機会に、一度「歯の健康」を考えてみてはいかがでしょうか。

～失った自分の歯は二度と元には戻りません。～

お知らせ

令和3年経済センサス活動調査が始まります！

総務省及び経済産業省では、令和3年6月1日現在で、「令和3年経済センサス活動調査」を実施します。全国のすべての事業所及び企業が対象になります。

調査票は、宮崎県知事が任命した調査員がお伺いして直接配布するか、国が郵送します。調査員がお伺いする場合は、必ず「調査員証」又は「業務委託証明書」のほか「従事者用腕章」を身に付けていますので、安心してご回答ください。

皆様の調査へのご理解・ご回答をよろしくお願いいたします。

※経済センサス活動調査は全産業分野の売上（収入）金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握するとともに、事業所及び企業を対象

とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的として実施する調査です。

ぜひインターネットでご回答ください！

「令和3年経済センサス活動調査」では、インターネットによる回答を推奨しています。インターネットでの回答は、いつでも回答できて、しかも安心です。

◎お問い合わせ先

総合政策課

☎42-2115

経済センサス活動調査



小林簡易裁判所から

民事調停について

民事調停とは、お金の貸し借り、売買代金の支払い、賃金の

未払い、交通事故の損害、近隣トラブルなどについて、話し合いによりお互いが合意することで紛争の解決を図る手続きです。

◎民事調停の特徴

①手続きが簡単

特別な法律知識は必要なく、申立用紙に記入し、提出していただきます。

②円満な解決が可能

裁判官と民間から選ばれた調停委員2人で構成される調停委員会のもとで、当事者同士の話し合いにより、実情に合った解決を目指します。

③費用が低額

裁判に比べて手数料が低額です。

④秘密厳守と早期解決

調停は非公開で行われ、おむね3か月で終了します。

◎お問い合わせ先

小林簡易裁判所

☎23-2309

午前9時00分～午後4時30分
(土日祝日、年末年始を除く)

たかはるよりどり

交流市開催

5月も元気に開催！みなさんぜひお越しください！



○日時 5月16日（日）

午前8時30分～午前11時00分

○場所 高原町中央商店街

○イベント

- ・ガラポン抽選会（ハズレなし）
- ・新茶のふるまい

○その他

☆出店者・出店企業募集中！
イベント会場としても活用できます。お気軽にお問い合わせください。

☆交流市の内容に関する情報は

フェイスブック「たかはるよりどり 交流市」をチェック

◎お問い合わせ先

たかはるよりどり交流市事務局
☎090-9601-1246

マイナンバーカード

窓口の開設について

申請や交付（受取）の機会拡大のため、下記の日程で窓口時間の延長と休日の窓口開設を実施いたします。

【5月の延長窓口】

○日時 5月13日（木）

午後5時15分～午後7時

○場所 高原町役場1階

町民福祉課住民係

【5月の休日開庁】

※事前予約が必要

○日時 5月23日（日）

午前8時30分～午後4時30分
（正午～午後1時を除く）

○場所 高原町役場1階

町民福祉課住民係

○予約締切日

令和3年5月19日（水）

午後5時まで

※定員になり次第、予約を締め切らせていただきます。

○注意事項

- ・休日開庁については予約制です。必ず事前にご連絡ください。事前予約が0件の場合、開庁いたしません。
- ・窓口ではマイナンバーカードに関する手続きのみ受け付けます。紛失等によるマイナンバーカードの再交付（有料）は、平日のみの受け付けとなります。各種証明書の発行や住民異動届は受け付けできません。
- ・正面玄関は施錠されているため、役場西側（守衛室側）からお入りください。



- ・15歳未満の方の手続きは、法定代理人の付き添いが必要です。本町のシステムにて同一世帯の続柄が確認できない場合は、法定代理人と本人の関係を確認できる戸籍謄本が必要となります。

◎お問い合わせ先

町民福祉課住民係

☎42-1067

Eメール

cyouni@town.takaharu.lg.jp

「人権擁護委員の日」 特設相談所開設

全国人権擁護委員連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定めており、本町では委員による人権相談や啓発活動などを行っています。特設人権相談所の開設日及び本町で人権擁護委員として法務大臣から委嘱を受け、活動されている方々は次のとおりです。

○日時 6月1日（火）

午前10時～午後3時

○場所 高原町総合保健福祉センターほほえみ館

○人権擁護委員

出口区 森 いつ子 さん
下後川内区 温水 克子 さん
上広原区 酒匂 清治 さん
中平区 久保田光信 さん

この他にも法務局における常設相談所及び各地域における特設相談所において相談をお受けしております。相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。



読書の旅人

オススメ新着本①

寂聴先生、「コロナ時代の私たちの生き方」教えてください！
出版社／光文社 作／瀬戸内寂聴・瀬尾まなほ



98歳の寂聴先生と66歳年下の秘書まなほさんの対談。

13の心がまえをまとめた1冊。自分で自分をほめること。笑うこと。行動をおこすこと。あきらめないこと。祈ること。自分のことを後にして、まず人に喜んでいただくことをする「忘己利他」の精神、何があってもしなやかに物事をとらえること。これからの世の中、どうなるか不安に思っている人にも支えになるメッセージが綴られています。

オススメ新着本②

こんにちは！わたしのえ

出版社／まるぷ出版 作／はた こうしろう



女の子が絵を描く姿を迫力のアングルと独特のオノマトペ（さまざまな状態や動きなどを音で表現した言葉）で描いています。

大胆に絵具で遊ぶ爽快さ。凝り固まった大人の心までも開放してくれるような、生き生きと絵を描く喜びにあふれた1冊です。

●中央公民館図書室

開室時間 平日 8:30～17:15 休日 10:00～16:00

5月の閉室日 3日～5日

※急遽お休みになる場合がございます。御了承ください。

※来館される際は、マスク着用をお願いします。

●お問い合わせ先

教育総務課社会教育係 ☎42-1484

|| 寄付 ||



社会福祉協議会へ
3月受付分・敬称略

香典返し

【遺族】	【故人】	【地区名】
平 誠一郎	兄弟 義昭	上麓区
川口 サチ子	夫 廣	上麓区
倉山 チヨ子	夫 兼利	出口区
増田 ヨシ子	夫 益雄	下広原区
山下 浩樹	父 政次	下後川内
眞方 兼弘	妻 キヌ子	鹿児島区

善意の寄付

出口老人クラブ

☆ありがとうございました。

|| 110番
だより ||

3月の交通事故発生状況

人身	0	年計	0
物損	9	年計	22

送り付け商法に注意しましょう

身に覚えのないものが届いたら？

「送り付け商法」の可能性があります。

品物を受け取る際は、自分の家族が注文した物であるか、品名や送り主を確認して受け取るようにしましょう。心当たりがなく、不審と思ったら、受け取りを拒否してください。

受け取ってしまった場合や郵便受けに投函されていた場合は…

- ① 送り主や連絡先が記載されていても連絡はしない
- ② 安易に包みを開封しない
- ③ 代金を請求するような連絡があっても慌てて支払わない

身に覚えのないものが届いたら、警察相談専用電話または最寄りの警察署、消費生活センター相談電話へご相談ください。

●相談窓口

警察相談専用電話 #9110

小林警察署 ☎23-0110

|| 119番
だより ||

3月の出動状況

火災	1	年計	6
救急	34	年計	84

|| 人口の動き ||

現住人口調査 令和3年4月1日現在

町の総人口		対前月比	対前年同月比
総人口	8,460 人	-51	-140
男	4,021 人	-27	-66
女	4,439 人	-24	-74
世帯数	3,784 世帯	-12	-45

転入	36	出生	4
転出	77	死亡	14



5月のカレンダー

神武の里

日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課	日 曜	内 容	場 所	時 間	担当課
8 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	ほほえみ館	23 日				
9 日	リサイクル・有害・その他ごみの日	各リサイクル集積所	7:30～9:00	町民福祉課	24 月				
10 月	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民福祉課	25 火	母子健康手帳交付 トレーニングコース	ほほえみ館 ほほえみ館	9:30～11:30 17:30～21:00	ほほえみ館 ほほえみ館
11 火	母子健康手帳交付	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館	26 水	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館		廃プラリサイクルの日	各ごみ集積所	8:30まで	町民福祉課
	育児学級	ほほえみ館	13:30～14:30	ほほえみ館	27 木	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民福祉課	28 金	肩こり腰痛予防教室 子宮がん乳がん集団検診	ほほえみ館 ほほえみ館	9:30～11:30 9:00～受付	ほほえみ館 ほほえみ館
12 水	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館	29 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	ほほえみ館
	消費生活相談	高原町役場	10:00～15:00	総合政策課	30 日				
	廃プラリサイクルの日	各ごみ集積所	8:30まで	町民福祉課	31 月				
13 木	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館	6月のカレンダー				
	肺がん検診	ほほえみ館	9:00～	ほほえみ館					
	民児協定期例会	ほほえみ館 多目的研修室	13:30～16:30	社会福祉協議会	1 火	トレーニングコース 人権相談	ほほえみ館 ほほえみ館	17:30～21:00 10:00～15:00	ほほえみ館 総合政策課
	古紙リサイクルの日	もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	8:30まで	町民福祉課	2 水	肩こり腰痛予防教室 町民生活相談	ほほえみ館 ほほえみ館 相談室	9:30～11:30 9:00～12:00	ほほえみ館 社会福祉協議会
14 金	肩こり腰痛予防教室 古紙リサイクルの日	ほほえみ館 もやせるごみ集積地区の各ごみ集積所	9:30～11:30 8:30まで	ほほえみ館 町民福祉課	3 木	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館
15 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	ほほえみ館	4 金	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館
16 日					5 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	ほほえみ館
17 月					6 日				
18 火	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館	7 月				
19 水	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館	今月は、固定資産税(1期)、軽自動車税(全期)の納期です。				
	町民生活相談	ほほえみ館 相談室	9:00～12:00	社会福祉協議会					
	廃プラリサイクルの日	各ごみ集積所	8:30まで	町民福祉課					
20 木	トレーニングコース	ほほえみ館	17:30～21:00	ほほえみ館					
	人権相談	ほほえみ館	10:00～15:00	総合政策課					
21 金	肩こり腰痛予防教室	ほほえみ館	9:30～11:30	ほほえみ館					
22 土	トレーニングコース	ほほえみ館	13:00～18:00	ほほえみ館					

6月のカレンダー

今月は、固定資産税(1期)、軽自動車税(全期)の納期です。



高原町ホームページ
QRコード

新担当あいさつ
この度の人事異動で、広報を担当することとなりました。慣れない作業ばかりで、何とか作成を終え編集後記を考えていると、前担当からの「あいさつを入れさせて」との声。ご覧のとおり半分以上のスペースを埋められましたので、次回改めてご挨拶いたします。

石ヶ野 慎也

前担当あいさつ
4月の人事異動により広報担当を離れることになりました。わずか2年間という短い間でしたが、読んでいただいた方々へ感謝申し上げます。この2年間、色々と読みにくい広報を作ってきたと反省しているところです。今後は、教育総務課内に新たに設置された文化財係という新しい職場で頑張っていきます。もし見かけたらお声がけいただければ幸いです。本当にありがとうございます。

山下 浩樹

編集後記

みんなの広場

美ユーSPOT



出口公民館で、桜が咲いている間ライトアップが行われていました。

満開に咲いた桜を外灯が美しく照らし、県道29号線からもきれいに見えていました。

出口区では、今後も様々な取り組みを行っていくそうです。

我が家の自慢



蒲牟田の田中逸男さん宅の柿の木の股に美しいランが今年も咲きました。

オキナワセッコク（通称タケラン）という花で、絶滅危惧種に指定されているものです。

何十年も前から田中さん宅にあり、毎年きれいに花を咲かせています。

『みんなの広場』へ掲載する情報を募集しています

広報たかはるでは裏面を飾る皆さんからの情報をお待ちしています。

町内の美しい風景、珍百景、わが子の写真、自慢の一品 などなど、どのようなものでも構いません。次のとおりご応募ください。皆さんからの情報で広報たかはるをより魅力ある広報誌に!!

○応募方法： 写真、コメントを下記連絡先へお送りください。

お電話いただければ写真を撮りに伺うことも可能です！

○連絡先： ☎ 42-2115 総合政策課地域政策係 広報担当まで
E-mail sougou@town.takaharu.lg.jp

○その他： 可能な限り掲載いたしますが、紙面の都合上、掲載できない場合がございます。予めご了承ください。